

ISO/IEC JTC 1/FDIS 回答処理票

技術委員会または幹事会での説明者：村田

JTC 1/SC 34 FDIS 19757-2 投票期限 2003 年 10 月 28 日

規格名称 (英文) Document Schema Definition Language (DSDL) – Part 2:

Regular-grammar-based validation – RELAX NG

(和文) 文書スキーマ定義言語(DSDL) 第2部 正規文法に基づく

妥当性検証 – RELAX NG

規格案の概要

この規格は、XML 文書の構造及び内容に関するパターンを、正規木文法を用いて規定する。RELAX NG スキーマの要件を確立し、XML 文書が RELAX NG スキーマによって規定されるパターンとマッチするかを規定する。

対応 JIS () あり (JIS 番号) / (X) なし

回答案 X 賛成, 反対*, 棄権

コメント (*は必須) 有り Xなし

回答案の理由及びコメントの主旨

これまでに提出した日本の要求は、すべて FDIS テキストに反映されている。

注：投票対象に添付された“ExplanatoryReport.pdf”(CD 投票結果)では、日本と韓国の投票内容が逆になっている。正しくは、日本が“コメント付き賛成”，韓国が“投票せず”。

WGへの対応 : 参画の有無(参加)

最終CDへの対応 : X 賛成, 反対, 反対(条件付き), 棄権

我が国からの提案 : JIS(番号) Xその他(この規格の基礎となったものが、標準情報 TR X 0029:2000 “XML 正規言語記述 RELAX コア”である。)

審議団体名：(社)情報処理学会 情報規格調査会

担当者：宮崎 順介 電話番号：03-3431-2808 FAX：03-3431-6493

e-mail：miyazaki@itscj.ipsj.or.jp

作成者：小町 祐史 所属：パナソニックコミュニケーションズ(株)

電話番号 : 03-5434-7053 e-mail : komachi@y-adagio.com

FAX : 03-5445-3663

=====

VOTE ON FINAL ISO/IEC FDIS

Date 2003-09-10 | ISO/IEC/JTC 1

The National Body of Japan (JISC)

To cast a vote on a Final Draft International Standard, national bodies shall complete and sign this ballot paper, and return it to the ISO Central Secretariat.

If a national body votes affirmatively, it shall not submit comments. If a national body finds the FDIS unacceptable, it shall vote negatively and state the technical reasons.

ISO/IEC FDIS 19757-2

Title:

Information technology - Document Schema Definition Language (DSDL) – Part 2: Regular-grammar-based validation – RELAX NG

We approve the technical content of the draft as presented

We disapprove for the technical reasons stated

Remarks:

We abstain

<参考> 制定する国際規格について次の設問にも回答して下さい。

この国際規格は国内でどの程度使用されるか。該当する()に X 印をつける。

- (1) 国内で使用される (X)
- (2) 国内では使用されない ()
- (3) 不明もしくはどちらともいえない ()

コメント(あれば):